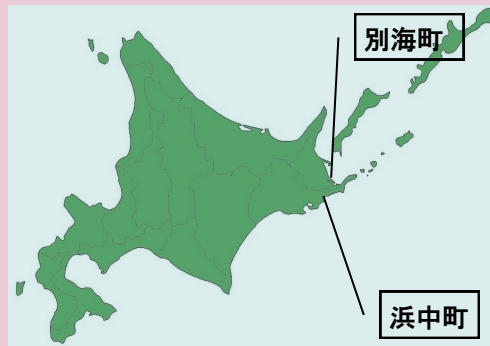


NPO法人えんの森は、
酪農や漁業を長く続けることができるよう、自然環境の保全や、地域を元気にする活動に取り組みます。

活動のフィールドは、北海道東部。

タンチョウが舞い、イトウが悠々と泳ぐ、浜中町と別海町を流れる風連川の流域です。



浜中町にある二瓶牧場に飛来したタンチョウの親子。二瓶牧場をはじめ、浜中町では酪農家が牧場内にピオトープをつくるなどして、野生生物と共生する酪農を目指しています



NPO法人えんの森

〒088-1370 北海道厚岸郡浜中町
西円朱別西18線181番地

電話 0153(65)3020

FAX 0153(65)3021

<http://www.least-shrew.jp/enmori/>

Email: enmori@least-shrew.jp



入会のご案内



浜中町、別海町を流れる風連川の支流・三郎川の取水堰に2008年、地域の酪農家らが簡易魚道を手作りしました。淡水魚が川を上りやすいよう、丸太など自然素材を用いて人力で造り上げ、維持管理をしています。酪農などの産業と環境の調和を目指すNPO法人えんの森の活動のシンボルです

NPO法人えんの森

自然とともに、 仲間とともに生きる ふるさとを。

純白のタンチョウが湿原に舞い、淡水魚イトウが悠然と川に泳ぎ、海を越えてオオワシやオジロワシがやってくる。

この浜中町、別海町を流れる風連川の流域や沿岸には豊かな自然環境が残されています。流域の全ての住民が誇るべき財産、次の世代に残すべき財産です。

産業も自然の恵みがあってこそ。良質の生乳をつくる酪農業も、豊かな海の幸を食卓に届ける水産業も、自然環境を守りながら地域社会を支えることが重要。地域を守るカギは自然と産業の共生です。

えんの森は風連川流域の酪農家を中心に設立したNPO法人です。環境と産業を調和させ、地域社会を元気にしようと、さまざまな活動を展開します。



三郎川簡易魚道周辺で2009年に行われた地域の自然環境を知る授業。魚を捕まえて、子供たちは素晴らしい笑顔を見せました

縁を結び、円とする。
人を結び、自然の環(わ)を再生し、
地域を元気に。
えんの森の活動を紹介します。

■ 森を育て、「緑の回廊」や魚道をつくる

風連川流域に木を植えて育て、川には魚道を造ります。河畔の森は土砂などが川に流れ込むのを防ぎ、生き物が移動する「回廊」になります

■ 自然の「いま」を調べ、環境を守る

地域の自然環境について調べ、データをまとめて地図にします。それを環境保全やまちづくり、産業振興に活かす方法を提言し、実行します

■ 人を結ぶ、絆を深める

地元の人同士、そして地域の外から来た人たちが交流し、絆を深める場をつくります。子どもたちが、地域の環境や産業を学ぶ場を設けます

■ 産業を元気にする

一次産業体験ツアー、物産展などを通じて環境を守る酪農家や漁業者の取り組みを広く知らせ、農水産品の付加価値を高めるよう努めます



三郎川では簡易魚道設置後、上流部でそれまで見られなかった大型淡水魚の遡上が確認され、魚道の設置効果が裏付けられました



浜中町の酪農家らが2009年に開いた都市住民との交流イベント。広い空の下で牧草の収穫作業を見たり、牧草ロール転がしなどのゲームを楽しみました。都市住民との交流は、地域の「ファン」をつくり、一次産品の付加価値を高めるうえで非常に大切です

あなたの力を貸してください。

NPO法人えんの森の活動は、会員の皆さんの力で支えられています。

■ サポーター会員 年会費2,000円

■ 団体会員 年会費1口10,000円

(1口以上)

■ 会費・寄付の口座

郵便振替口座 02760-2-80105

NPO法人 えんの森

JAバンク浜中農業協同組合 浜中本所

普通 0014728

NPO法人えんの森 理事長 二瓶 昭

大地みらい信用金庫 浜中支店

普通 1035531

NPO法人えんの森

〒088-1370 北海道厚岸郡浜中町
西門朱別西18線181番地

電話 0153(65)3020

FAX 0153(65)3021

<http://www.least-shrew.jp/enmori/>

Email: enmori@least-shrew.jp